

第5学年3組 英語活動学習指導案

平成22年6月1日(火) 第4校時  
授業者 教諭

1 単元名 Lesson 3 数で遊ぼう

2 単元の目標

- ・世界の数の数え方や遊びに興味をもつ。
- ・積極的に数を使ったゲームをしようとする。
- ・1～20の数を使っていろいろなゲームをし、コミュニケーションを図る楽しさを体験する。

3 単元について

本単元では、これからの英語活動の中で繰り返し使われる「数」のうち、入門期として1～20の数を取り上げる。数の取り上げ方としては、ただ単に数を数えるのではなく、歌や今まで体験したことのあるようなゲームを通して、その中で必然的に出てきた数に触れながら、少しずつ使える範囲を広げさせたい。数を扱うゲームとして、ペアで行う「数字ピラミッド・ゲーム」や「キー・ナンバー・ゲーム」、グループで行う「スネークス・アンド・ラダーズ・ゲーム」を体験させる。友達と協力してゲームを進める中で、互いに学び合い高め合う姿が見られるよう指導していきたい。

4 児童について

明るく素直な児童が多く、学級の雰囲気は和やかである。5年生になり週1時間の英語活動が始まったが、英語への興味関心が高く、特に隔週のALT訪問を楽しみにしている児童は多い。これまでの英語活動では、積極的に英語を聞いたり話したりしながら、活動を楽しもうとする姿が多く見られたが、中には英語に対する苦手意識があり、活動にすすんで取り組めない児童もいる。また、4月に新しく同じクラスになった友達や異性の友達とは、積極的に関わる自信がない児童もいる。

間違いをおそれずに、どの友達とも安心して活動を楽しめるように、英語を十分に聞かせ、繰り返し発音させる、ICT機器を活用し視覚的に分かりやすく指導するなどし、英語への不安を取り除いてからコミュニケーション活動を始めさせたい。また、活動で上手に進められたところは、全体にも個人にも具体的に言葉でほめて評価し、次への自信につながるよう支援していきたい。

5 指導について

昨年度から年間35時間の英語活動が導入されたことにより、単発的ではなく連続的な学びを広げていけるようになった。相手の考えや思いを受け入れ、自信を持って自分の考えや意見を伝えられるように、コミュニケーション活動に力を入れていきたい。主に英語ノートを用いて毎時間の活動を展開していくが、専門部会のテーマ「思いをふくらませる教材・教具の研究」に合わせ、デジタル教材や電子黒板などのICT機器を活用することで、児童が楽しみながら積極的にコミュニケーション活動に参加できるようにしていきたい。また、ゲームをする際には楽しい雰囲気作りを工夫し、「間違えたらどうしよう」という児童の不安をできる限り取り除けるようにしたい。

6 指導計画(4時間配当)

時	活動内容	主な言語材料
1	いろいろな国の数の数え方(じゃんけん)	one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten / Rock, scissors, paper.
2 (本時)	1～20の数(数字ピラミッド・ゲーム)	How many? eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen, sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty
3	ゲームをしよう(キー・ナンバー・ゲームなど)	How many?
4	ゲームをしよう(スネークス・アンド・ラダーズ・ゲームなど)	How many?

7 本時の目標

- ・ 20 までの数の言い方が分かる。
- ・ すすんで話す相手を見つけ、コミュニケーションを楽しむ。

8 準備物

英語ノート, 電子黒板, パソコン

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支 援 (・) と 評 価 (☆)
<p>○あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hello. I'm good / happy / hungry / sleepy / OK.</li> </ul> <p>○図の中に隠れた四角形の数を数える。【Let's Play①】</p> <p>○ 1～20 までの数の数え方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラッシュカードを見て、出た数を英語で言う。</li> </ul> <p>○歌を歌う。【Let's Sing】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ "Ten Steps" を、一度目はジェスチャーをつけて、二度目は指定された数の時に手をたたきながら歌う。</li> <li>・ "Ten Steps" の歌詞を、11～20 に替えて歌う。</li> </ul> <p>○数字ピラミッド・ゲームをする。【Let's Play ②】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 から 20 の数字の中で、好きな数字を 15 個選んで □ に書き、ペアでやってみよう。</p> <p>A : Hello. B : Hello. A:B : Rock, scissors, paper. One, two, go. 勝った人 : Five. (自分のピラミッドの中から好きな数字を言い、その数字に○を付ける。) 負けた人 : (その数字が自分のピラミッドにあれば○で囲む。)</p> <p>A : Thank you. B : See you. (次の相手を見つける。)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体にあいさつをする。</li> <li>・ 電子黒板を操作し、四角形の数を全員で数えることを通して、1～10 の数を復習し、11,12 の言い方を紹介する。</li> <li>・ 電子黒板で次々と数字を見せながらテンポよく進め、集中させる。</li> </ul> <p>☆音をよく聞いて積極的に発音しようとしているか。(行動観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジェスチャーや手拍子を付けながら歌うことで英語のリズムに慣れさせる。</li> <li>・ 歌詞を替えることで、11 以上の数に慣れ親しませる。</li> <li>・ 電子黒板を操作し、実演も交えながらゲームの進め方を分かりやすく説明する。</li> <li>・ じゃんけんの勝敗に合わせたジェスチャーを入れることで、楽しい雰囲気を作る。</li> <li>・ できるだけ多くの友達とじゃんけんができるように声かけをする。</li> <li>・ 教師も全体の様子を見ながらゲームに参加し、雰囲気を盛り上げる。</li> <li>・ 相手をうまく見つけられない児童の相手になり、楽しみ方を伝え、相手を見つける手助けをする。</li> </ul> <p>☆すすんで相手を見つけて話しかけ、ゲームを楽しんでいるか。(行動観察)</p>
<p>○振り返りをする。</p> <p>○あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Good-bye. See you.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的に児童のよかった点を示し、次時への意欲が高まるようにする。</li> </ul>

10 授業の観点

- ・ 電子黒板を用いて英語での数字の言い方に慣れ親しませたことは、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を育んだか。